

【若者世代と大人世代 「ガチ(本気)」に関する意識調査レポート①】

大人世代の4割が「今の若者はやる気がない」若者の約6割がこれに不満 若者の半数以上がガチ勢は「素晴らしい」「カッコいい」「尊敬する」

株式会社マンダム(本社:大阪市、社長執行役員:西村元延)は、ヤング男性向けコスメブランド「ギャツビー」のプロモーションの一環として、「ガチ勢」*を応援しています。そこで今回、10-20代の若者世代と40代の大人世代を対象にガチ(本気)に関する意識調査を行いましたのでご報告します。

*ガチ勢=本気で何かに取り組んでいる人

【調査概要】

調査方法:インターネットリサーチ 調査時期:2018年5月実施

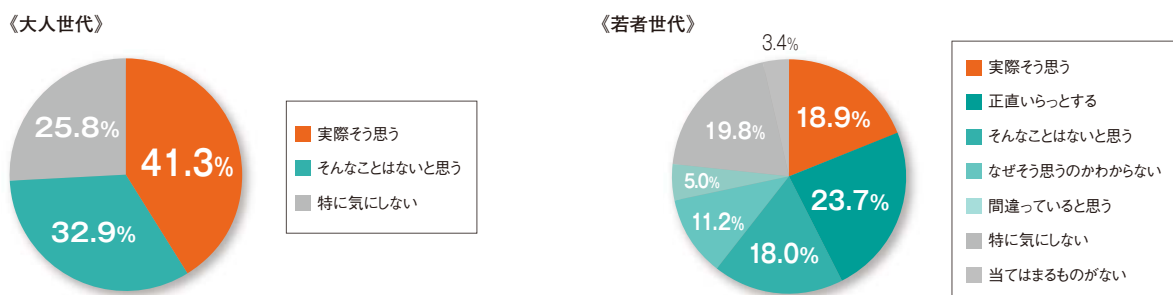
調査対象:【大人世代】40~49歳 男女 n=431 【若者世代】18~23歳 男女 n=338

若者世代と大人世代 ガチ(本気)に関する意識調査サマリー

- 1.「今の若者はやる気がない」大人世代の41.3%が「そう思う」若者世代では18.9%。若者の57.9%が不満。
- 2.何かの本気(ガチ)で取り組んでいる人を指す言葉「ガチ勢」の認知度は若者世代で約90%、使用経験は70%超。一方の大人世代では知らない人が約70%。
- 3.本気で何かに取り組む「ガチ勢」に対するイメージは、若者世代の方がポジティブ。大人世代と大差。

1)「今の若者はやる気がない」大人世代の41.3%が「そう思う」若者世代18.9%。若者の57.9%は不満。

Q.今の若者(10代-20代)が「さとり世代」、「最近の若者はやる気がない」などと言われることに対してどう感じますか (大人世代 n=431/若者世代 n=338)



今どきの若者は「やる気がない(気無力)」「低体温」等と言われることについて、実際に「そう思う」と答えた人は大人世代で41.3%。一方、若者世代では18.9%という結果に。

「正直いらっとする」「間違っている」「そんなことはない」と嫌悪感や不満を示す若者が57.9%となりました。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社マンダム
広報部

●東京オフィス 下川/村上/片岡/萩原/奥/五嶋
●大阪本社 奥田/酒井/佐藤
●プレスメール press@mandom.co.jp

TEL.03-5766-2485

FAX.03-5766-2486

TEL.06-6767-5021

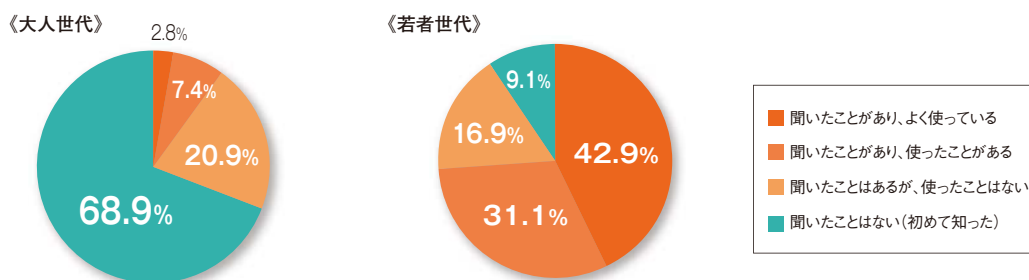
FAX.06-6767-5045

●マンダムウェブサイト <https://www.mandom.co.jp/>



2) 何かに本気(ガチ)で取り組んでいる人を指す言葉「ガチ勢」の認知度は若者世代で約90%、使用経験は70%超。一方の大人世代では知らない人が約70%。

Q.あなたは「ガチ勢」という言葉を知っていますか (大人世代 n=431/若者世代 n=338)



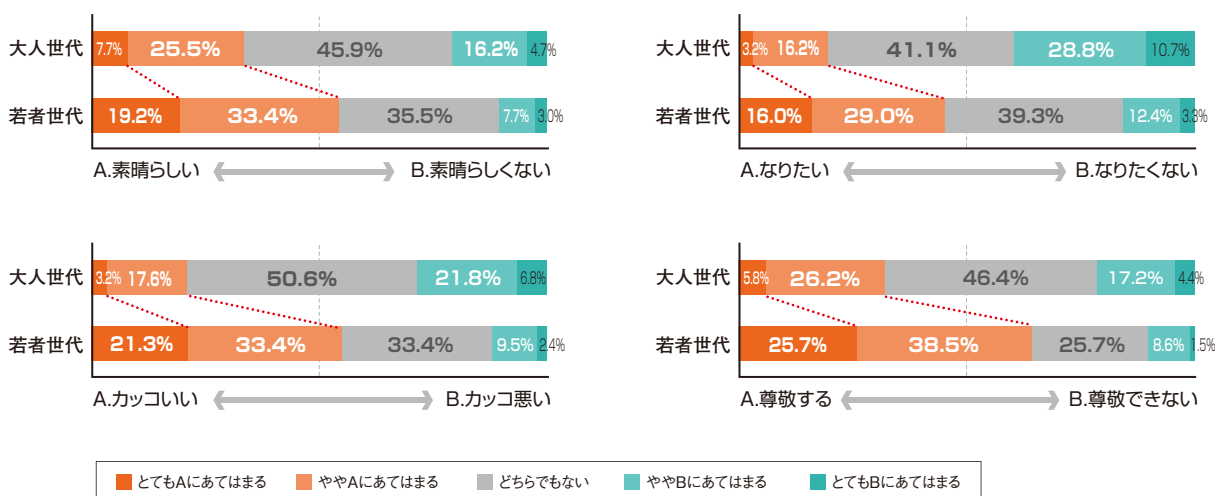
「ガチ勢」という言葉の認知度は若者で約90%、また「よく使う」「使ったことがある」と答えた人も合わせて70%を超えました。一方の大人世代では、認知度は30%となり、若者にとっては当たり前のように日常的に使われている言葉であることがわかりました。

ガチ勢とは

もともとゲーム用語だった「ガチ勢」という言葉は、現在では“何かに本気(ガチ)で取り組んでいる”、“好きなものに熱中して人生を楽しんでいる”といった非常にポジティブな意味で使われている若者言葉。趣味やスポーツ、学業やキャリアなど、さまざまなジャンルで使用されており、対義語は「エンジョイ勢」、「にわか」、「そこそこ」など。

3) 本気で何かに取り組む「ガチ勢」に対するイメージは、若者世代の方がポジティブ。大人世代と大差。

Q.あなたは「ガチ勢」と呼ばれる「本気で取り組んでいる人」や「コアな知識や経験を有する人」に対して、どういうイメージを持ちますか (大人世代 n=431/若者世代 n=338)



「ガチ勢」に対するイメージも、「素晴らしい」「なりたい」「カッコいい」「尊敬する」の項目すべてで若者世代が大人世代を大きく上回り、**大人世代よりも若者世代の方が「ガチ(本気)」な人々に対してポジティブな印象を持っている**ことがわかりました。